

ふるさと大使 No.25



ひがしで あきひろ
東出 輝裕 さん

越前市出身。
プロ野球選手(広島東洋カープ所属、内野手、選手会長)。

ー 越前市との関わりや思い出は？

鯖江市生まれの越前市育ちで、1999年に広島東洋カープに入団するまで、越前市で暮らしていました。試合のないシーズンオフには、両親が暮らしているので毎年帰ってきています。

落ち着いた風情を感じさせてくれる街並みと福井弁を耳にすると、ほっと心を和ませてくれます。

ー 越前市の魅力はどんなところですか？

帰郷の際、「たけふ菊人形」には、毎年子どもを連れて見に行っています。テーマに沿って菊で飾った人形や造形物は華やかに会場を彩り見事です。

また、名物である「おろし蕎麦」を食べるのが、越前市に帰つてくる楽しみで、とつておきの食べ物といえ巴「ボルガライス」が好きで、ご当地グルメとして有名です。

ー 市民の皆さんへのメッセージ

万葉の時代から長い歴史と伝統文化が引き継がれ、たくさんの由緒ある神社仏閣や、大正から昭和初期に建てられた木造の店舗や蔵を再生した伝統的建造物を多く残す越前市は、自然にも恵まれた日本の中でも住みよい街だと思います。

この古き良き伝統を持つ越前市を誇りに思うとともに、かけがえのない私のふるさとです。